

拡大広報委員会

委員長 山本 勇介

副委員長 石井 達也

委員 久保 隆之 ・ 坂下 真太郎 ・ 常盤 尚輝

原口 丈太郎 ・ 吉留 芳恵

【サマリー】

一般社団法人都城青年会議所 2022年度 魅力あるJC発信グループ

拡大広報委員会

委員長 山本 勇介

1. 会員拡大例会の実施

会員拡大は会員一人ひとりに取り組む必要があると考えた時に、現役メンバーに対して拡大対象者がいるのかアンケートを実施したところ、身の回りに入会を進めたい人が一人でもいますか。という問いに対して50%の人がいないという結果になりました。また、他団体の過去4年間の会員数の推移を調査したところ全団体がほぼ横ばいになっている現状があります。そして会員拡大についてヒアリングを実施した結果、どの団体も会員拡大は不可欠な事と考え、他団体との交流もぜひ行いたいとの回答を得られました。他団体がどのような活動をしているか知り参加者同士の交流を図ることにより会員拡大の場を創造する必要があります。

2. 創立記念例会の実施

都城青年会議所は1964年の設立以来、歴史と伝統を紡ぎながら、「明るい豊かな社会」を築くために、都城圏域の青年経済人が集い、「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、人づくりとまちづくりを基本的な課題として掲げ、時代を見据えた運動や活動を行っています。創立記念例会は、先輩方が当時の運動や活動を仲間と共に振り返り、思い出を語り合う場であります。多くの現役メンバーがJC活動に魅力を持つために、58年歴史の中で先輩方がどのように、市民意識変革活動をしてきたのかを学び、今後の活動の糧にする必要があります。

3. SNS発信計画

都城青年会議所はHPやFacebookを活用し、市民の方へJC活動を発信していますが、アクセス者数は少なく、JCの魅力を手早く伝えることができていません。特にFacebookは過去1年間で、月平均20人以下のアクセス者数です。しかし昨年始めたInstagramのフォロワー数は301名。これはFacebookのフォロワー329名に近い数字を1年間で作りました。今後はInstagramにも力を入れ、JC活動の魅力幅広い世代へ発信する必要があります。

設置背景

設置目的

1. 会員拡大例会

従来の拡大手法を踏襲しつつ斬新な手法により青年会議所メンバー全員による会員拡大を実施し、青年会議所の理念と目的、活動内容を理解し入会して活動してもらうことで将来的に豊かな社会を築き上げていくことを目的とします。

2. 創立記念例会

創立記念日を現役メンバーと多くのシニアと共に祝い、懇親を深めるなかでシニアへ感謝と尊敬の念を伝え、今後もJC運動にご理解とご協力をいただくことを目的とします。

3. SNS発信計画

Instagram、Facebookを活用し、JC活動を身近な方から地域住民まで多くの方へ発信し、JCの魅力を感じてもらうことで活動に理解、協力してもらうことを目的とします。

活動概要

1. 会員拡大例会の実施。

2. 創立記念例会の実施。

3. SNS発信計画。

KG I

1. 会員拡大例会

<p>(目標達成指標)</p>	<p>2023年の会員数70名。</p> <p>2. 創立記念例会</p> <p>2023年の創立記念式典にシニア100名以上の参加。</p> <p>3. SNS発信計画</p> <p>2023年のフォロワー数500名。</p>
<p>K S F (KGI達成のポイント・プロセス)</p>	<p>1. 会員拡大例会</p> <p>異業種交流会を通じた全員拡大運動の実施。</p> <p>2. 創立記念例会</p> <p>ゴルフコンペ及び懇親会の実施。</p> <p>3. SNS発信計画</p> <p>SNS広報の管理運営。</p>
<p>K P I (KGI達成のための中間指標)</p>	<p>1. 会員拡大例会</p> <p>異業種交流会対外参加者50名。</p> <p>2. 創立記念例会</p> <p>シニア会員50名以上の参加。</p> <p>3. SNS発信計画</p> <p>SNS新規フォロワー数400人。</p>
<p>S D G s</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>17 パートナースhipで目標を達成しよう</p>
<p>政策手法</p>	<p>1. 会員拡大例会</p> <p>①理由： 会員減少は地域の問題と考え、様々な団体がどのような活動をしているか知ることで参加者同士の交流を図ることにより地域活性化を図る必要があります。</p> <p>②手法： 他団体を巻き込んだ異業種交流会を実施し、他団体との協力関係の足がかりを構築するとともに、参加者への年間を通じた拡大を行います。</p> <p>③行動： 他団体、青年会議所の関係者全てを巻き込んだ全会一致の会員拡大を行います。</p> <p>2. 創立記念例会</p> <p>①理由： 創立記念例会は、先輩方が当時の運動や活動を仲間と共に振り返り、思い出を語り合う場であり、また、多くの現役メンバーがJC活動の魅力を確認するための場です。</p> <p>②手法： 創立記念日を現役メンバーと多くのシニア会員と共に祝い、懇親を深めるなかでシニア会員へ感謝と尊敬の念を伝えます。</p> <p>③行動： シニア会より、今後もJC運動にご理解とご協力をいただくことができる機会を作ります。</p> <p>3. SNS発信計画</p> <p>①理由： JCは「人づくり」「まちづくり」を行う団体であり、年間を通して、人のため、地域のために活動を展開しています。しかしながら、その魅力的な運動を外部へうまく発信できていないと考えます。</p> <p>②手法： SNSを活用し、JC活動を外に発信していき、身近な方から地域住民まで多くの方に魅力を感じてもらいます。</p> <p>③行動： 身近な方から地域住民まで多くの方へJCの魅力を感じてもらい、JC活動への理解と協力を得られる機会を作ります。</p>
<p>パートナー</p>	<p>1. 会員拡大例会</p> <p>都城JCシニアクラブ、都城観光協会、中小企業家同友会、商工会議所青年部、法人会、各ライオンズクラブ、各ロータリークラブ、三股町商工会、中郷商工会、山之口町商工会、高城町商工会、荘内商工会、山田町商工会、高崎町商工会、他</p>

	2. 創立記念例会 都城 J C シニアクラブ
--	----------------------------

7

8 **【職務分掌】**

9 1. 会員拡大例会の実施

10 2. 創立記念例会の実施

11 3. 九州地区大会「九州コンファレンス 2022 in 糸島」への参加企画

12 4. 島津発祥まつりへの協力支援窓口

13 5. SNSを活用した J C I 都城のブランディングおよび広報

14 6. 仮入会者への案内・管理